

令和5年度当初予算案主要事項(令和4年度2月補正含む)説明

文化スポーツ部・健康福祉部・教育委員会

事業名	子どもの未来を守る事業費	新規・継続の別	継 続
予 算 額	<b>4,193,122</b> 千円 <small>(うち母子及び父子並びに寡婦福祉資金貸付事業特別会計338,493千円)</small>	国 庫	起 債
		244,566	-
		その他	一般財源
		344,243	3,604,313
事業内容  目的 対象 方法等	<b>1 目 的</b> すべての子どもが生まれ育つ環境に左右されることなく、その将来に夢や希望を持って成長していけるよう家庭、学校、地域における各種施策を推進		
	<b>2 内 容</b>		
	区 分 ・ 内 容 <small>(丸数字は担当課名を示す)</small>	予 算 額 <small>(千円)</small>	
	<b>(1) 「家庭の養育力」を高め、未来を守る</b>		<b>3,496,714</b>
	私立高等学校あんしん修学支援事業(再掲) (①) <small>修学の意志のある私立高校生が安心して勉学に打ち込めるよう修学費用負担を軽減</small>	(3,158,221)	
	母子父子寡婦福祉資金貸付金 (③) <small>母子父子寡婦世帯への経済的助成のための資金貸付を実施</small>	(338,493)	
	<b>(2) 「学校の教育力」で未来を守る</b>		<b>520,033</b>
	京都式「学力向上教育サポーター」事業 (④) <small>「まなび・生活アドバイザー」を配置・派遣し、福祉関係機関等との連携により貧困家庭へのきめ細かな支援を実施</small>	(180,800)	
	小学生個別補充学習実施事業 (④) <small>学習のつまづきを解消するための補充学習を実施</small>	(18,698)	
	府立高校「セカンドラーニング教室」設置事業 (⑤) <small>高校中退等を防止するため、学力に課題のある生徒を対象に個別指導を実施</small>	(1,000)	
いじめ防止・不登校支援等総合推進事業 (④⑤) <small>児童生徒等が抱える悩みを解決するため、スクールカウンセラーを配置・派遣</small>	(311,535)		
幼児教育の質向上・課題解決事業 (④) <small>幼児教育の質の向上や円滑な幼小接続を推進するため、幼児教育アドバイザーの配置等を実施</small>	(8,000)		

区分・内容 (丸数字は担当課)		予算額 (千円)
<b>(3) 「地域力」で未来を守る</b>		<b>176,375</b>
<b>きょうとこどもの城づくり事業</b>		<b>174,507</b>
子どもの生活習慣の確立と学習習慣の定着を支援する「こどもの城」の設置・運営支援及び子どもの貧困対策の推進やフードバンク活用等の取組を実施		
<b>きょうと子ども食堂【再掲】</b>	(③)	(24,188)
子ども食堂の開設と運営を支援(月1回以上実施) (開設費:20万円/1箇所 運営費:1万円/日(上限150日))		
<b>こどもの居場所【再掲】</b>	(③)	(120,835)
ひとり親家庭のこどもの居場所の運営・開設支援 ・遠距離移動を要する子どもの送迎に係る経費について、 最大30万円/箇所を加算		
	(②)	(9,386)
生活困窮世帯等の子(中学生等)を対象とした学習支援や生活習慣の改善等の支援		
<b>地域未来塾</b>	(⑥)	(8,515)
様々な課題を抱える中学生等に対し、地域住民の協力による学習支援を行う「地域未来塾」を支援		
<b>フリースクール</b>	(④)	(3,000)
府認定フリースクールが実施する、学校と連携した教育活動へ助成		
<b>未来づくりサポーター【再掲】</b>	(③)	(2,223)
若い世代が主体となった子どもの貧困対策に係る取組に対する支援		
<b>こどもの城づくり支援事業【再掲】</b>	(③)	(6,360)
団体が継続して事業に取り組めるように、団体への食材提供、ボランティアの募集及び人材育成等を実施するとともに、子どもの貧困対策に係るネットワーク会議を開催		
<b>家庭教育アドバイザーの配置</b>	(⑥)	<b>1,868</b>
「子育て世代包括支援センター」等と連携し、子育て等に悩みや不安を抱える家庭への訪問など、就学前から就学後にわたって切れ目のない支援を実施		
事業内容 目的 対象 方法等	① 文 教 課 経営支援・宗教法人係 // 小・中・高校係 ② 地域福祉推進課 生活困窮・自殺対策推進係 ③ 家庭支援課 ひとり親・ヤングケアラー支援係 ④ 学校教育課 指導第1係 // 指導第2係 // 幼児教育推進係 // 人権教育室 ⑤ 高校教育課 指導第1係 // 指導第2係 ⑥ 社会教育課 企画振興係	課・担当 電話番号
担当課 ・ 担当名		075-414-4516 075-414-4517 075-414-4621 075-414-4584 075-414-5833 075-414-5840 075-414-5672 075-414-5822 075-414-5851 075-414-5852 075-414-5884

# 令和5年度 当初予算案主要事項(令和4年度2月補正含む)説明

政策企画部・文化スポーツ部・健康福祉部・商工労働観光部・建設交通部・教育委員会

事業名	子育て環境日本一推進戦略事業費 (2)子育てしやすい地域・まちづくり		新規・継続の別		継続(一部新規)	
	国庫	起債	その他	一般財源		
予算額	26,659,667千円 (うち2月補正 32,000千円)		1,778,810	76,000	370,648	24,434,209
事業内容  目的 対象 方法等	<p><b>1 趣 旨</b> 安心して子どもを産み育てることのできる、子育てにやさしい地域・まちづくりを府全域で展開</p> <p><b>2 事業内容</b></p> <p>(1) 子育てにやさしい地域・まちづくり</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 子育てにやさしいまちづくり事業費 <span style="float: right;">100,000千円</span>                      点在する子育て支援の拠点等を結び、エリア一体となった子育てにやさしいまちづくりを展開する市町村をハード・ソフトの両面から包括的に支援 (A)</li> <li>▶ 新しい商店街づくり総合支援事業費 <span style="float: right;">37,500千円</span>                      子ども連れで商店街への来街や商店街内店舗への入店をしやすい施設整備など、商店街が地域の子育て支援の拠点となる機能整備の取組を支援 (一部新規) (C)</li> <li>▶ 駅周辺にぎわいづくり推進事業費 <span style="float: right;">27,000千円</span>                      駅舎の改装や子育て支援施設の設置等により、駅周辺の賑わいの創出や地域外との交流促進などに取り組む市町村を支援 (E)</li> </ul> <p>(2) きょうと婚活応援センターの体制等強化 <span style="float: right;">41,540千円</span>                      結婚支援コンシェルジュを配置し、府内全域で出会いの機会を拡充するとともに、AIマッチングシステムの活用により婚活支援体制を強化 (拡充) (C)</p> <p>(3) 安心・安全に妊娠・出産できる体制づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 出産・子育て応援交付金事業費 <span style="float: right;">1,335,000千円</span>                      妊娠期から出産・子育てまで一貫した伴走型の支援と経済的な支援を一体的に実施し、妊婦・子育て家庭が安心して出産・子育てができる環境を整備 (E)</li> <li>▶ 不妊治療給付等事業費 <span style="float: right;">263,000千円</span>                      不妊治療の保険適用に合わせた府独自の支援や、仕事と不妊治療の両立の取組に対する広報啓発を実施 (E)</li> <li>▶ 子育て家庭支援基盤整備推進事業費 <span style="float: right;">349,401千円</span>                      市町村における子育て世代包括支援センターと子ども家庭総合支援拠点を再編した一体的相談支援機関の整備など、包括的な子育て支援体制の構築を支援 (E)</li> </ul> <p style="text-align: center;">(次頁に続く)</p>					

令和5年度当初予算案主要事項(令和4年度2月補正含む)説明

健康福祉部

事業名	保育環境等向上支援事業費【再掲】		新規・継続の別		新規	
	国庫	起債	その他	一般財源		
予算額	83,500 千円		41,750	-	-	41,750
事業内容 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;">                     目的 対象 方法等                 </div>	<p><b>1 趣 旨</b>                      子育て環境日本一の推進を図るため、保育所等が行う保育の質の向上のための施設整備や多機能化の取組を支援し、保育環境の充実を促進</p> <p><b>2 事業内容</b>                      保育所等（公立除く）が以下の取組を実施するための経費を助成</p> <p>(1) 保育の質の向上のための施設整備                      保育の質の向上のために行う小規模施設整備への支援                      &lt;補助率&gt; 1 / 2 以内                      &lt;補助限度額&gt; 125千円～500千円 / 施設</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 子どもが安全に遊ぶための園庭整備</li> <li>▶ 遊具の整備 等</li> </ul> <p>(2) 保育所等の多機能化支援                      多様なニーズに対応できる保育所等の多機能化への支援                      &lt;補助率&gt; 1 / 2 以内                      &lt;補助限度額&gt; 125千円～500千円 / 施設</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 発達支援や配慮が必要な児童への支援</li> <li>▶ 保育士の研修環境の整備 等</li> </ul>					
担当課 ・ 担当名	こども・青少年総合対策室 保育・子育て支援係		課・担当 電話番号		075-414-4591	

# 令和5年度当初予算案主要事項（令和4年度2月補正含む）説明

文化スポーツ部・教育委員会

事業名	いじめ防止・不登校支援等総合推進事業費		新規・継続の別		継 続		
	国 庫	起 債	そ の 他	一 般 財 源			
予算額	453,355千円		140,327	—	—	313,028	
事業内容  （目的 対象 方法等）	1 目 的 学校等における問題の早期発見・早期対応、児童生徒・保護者からの相談への対応など、いじめ、不登校、問題行動等に対する総合的なサポート体制の充実を図る。						
	2 内 容  (単位：千円)						
	事 項					事業費	
	○未然防止から早期解消に向けて					1,000	
	不登校・いじめ等未然防止・早期解消支援チームの派遣	専門家等によるチームを学校に派遣し、外部的視点から対応状況の点検や解決に向けた調整を行うとともに、教育活動の支援を実施				1,000	教
	○早期発見・相談体制					422,758	
	スクールカウンセラーの配置・派遣 拡充	臨床心理士による児童生徒・保護者、教職員へのカウンセリング				311,535	教
	心の居場所サポーターの配置	相談室等で相談・学習支援を行うため心の居場所サポーターを配置				65,350	教
	24時間電話相談等の実施	24時間電話相談、トータルアドバイスセンター教育相談、不登校相談ダイヤル、家庭教育相談等の実施				29,682	教
	SNSを活用した相談体制の構築	公立・私立の中学生・高校生を対象に、SNSを活用した相談事業を京都市と協働で実施				11,691	文教
	京都府私学修学支援相談センターへの支援	いじめ問題等の解決を促進するため、私立学校が共同設置する相談機関へ助成				4,500	文
	○早期解決に向けた対応					—	
	生徒指導緊急指導教員の配置	いじめ、虐待、暴力行為等の課題が生じている学校に緊急に教員（非常勤講師）を配置し、学校体制を強化				—	教
	○重大事案への対応					1,000	
	学校問題対策チームの設置	いじめや虐待等の重大事案に対して、法律や心理学等の専門家を中核としたチームを事務局に設置				1,000	教
○組織の設置					1,273		
いじめ対応のための附属機関等の設置	いじめ防止対策推進法に規定する調査審議の実施及び重大事態の調査を実施する附属機関等を設置				1,273	文教	

# 令和5年度当初予算案主要事項（令和4年度2月補正含む）説明

教育委員会

事業名	効果の上がる学力対策事業費		新規・継続の別		継続																						
	国庫	起債	その他	一般財源																							
予算額	53,766千円		16,651	－	－	37,115																					
事業内容  （目的）  （対象）  （方法等）	<p>1 目的 児童生徒に確かな学力が身につくよう、基礎基本の徹底や個別課題に対応するための取組を充実し、学力向上に向けた実践的・効果的な支援を実施する。</p> <p>2 内容 (単位：千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事項</th> <th>内容</th> <th>事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小学生個別補充学習実施事業（ジュニア・わくわくスタディ）</td> <td>学習のつまずきを解消するための補充学習を実施（教科：国語、算数等）</td> <td>18,698</td> </tr> <tr> <td>中学生個別補充学習実施事業（ふりスタ） <b>拡充</b></td> <td>中学1年生段階での基礎基本の徹底や、2・3年生段階での学力の底上げと発展学習のため、補充学習を実施（教科：国語、数学等）</td> <td>31,568</td> </tr> <tr> <td>中学生読解力向上対策事業</td> <td>「読む力」「書く力」を実生活で活用できる力を身に付けた生徒を育成するため、中学生を対象とした小論文グランプリ等を実施</td> <td>1,000</td> </tr> <tr> <td>教科担任制を見据えた系統的な学び推進事業</td> <td>教科担任制の本格導入に伴い、小中の教科内容の系統性を踏まえた専門的な教科指導や円滑な接続など新たな教科担任制の在り方を構築</td> <td>1,000</td> </tr> <tr> <td>京都府学力・学習状況調査活用事業</td> <td>京都府学力・学習状況調査のデータと教員の観察を両輪とし、児童生徒一人一人の可能性を最大限に引き出し、学ぶ楽しさと意義を実感できる授業モデル及び学校モデルを創出</td> <td>1,500</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">合 計</td> <td>53,766</td> </tr> </tbody> </table>						事項	内容	事業費	小学生個別補充学習実施事業（ジュニア・わくわくスタディ）	学習のつまずきを解消するための補充学習を実施（教科：国語、算数等）	18,698	中学生個別補充学習実施事業（ふりスタ） <b>拡充</b>	中学1年生段階での基礎基本の徹底や、2・3年生段階での学力の底上げと発展学習のため、補充学習を実施（教科：国語、数学等）	31,568	中学生読解力向上対策事業	「読む力」「書く力」を実生活で活用できる力を身に付けた生徒を育成するため、中学生を対象とした小論文グランプリ等を実施	1,000	教科担任制を見据えた系統的な学び推進事業	教科担任制の本格導入に伴い、小中の教科内容の系統性を踏まえた専門的な教科指導や円滑な接続など新たな教科担任制の在り方を構築	1,000	京都府学力・学習状況調査活用事業	京都府学力・学習状況調査のデータと教員の観察を両輪とし、児童生徒一人一人の可能性を最大限に引き出し、学ぶ楽しさと意義を実感できる授業モデル及び学校モデルを創出	1,500	合 計		53,766
	事項	内容	事業費																								
	小学生個別補充学習実施事業（ジュニア・わくわくスタディ）	学習のつまずきを解消するための補充学習を実施（教科：国語、算数等）	18,698																								
	中学生個別補充学習実施事業（ふりスタ） <b>拡充</b>	中学1年生段階での基礎基本の徹底や、2・3年生段階での学力の底上げと発展学習のため、補充学習を実施（教科：国語、数学等）	31,568																								
	中学生読解力向上対策事業	「読む力」「書く力」を実生活で活用できる力を身に付けた生徒を育成するため、中学生を対象とした小論文グランプリ等を実施	1,000																								
	教科担任制を見据えた系統的な学び推進事業	教科担任制の本格導入に伴い、小中の教科内容の系統性を踏まえた専門的な教科指導や円滑な接続など新たな教科担任制の在り方を構築	1,000																								
	京都府学力・学習状況調査活用事業	京都府学力・学習状況調査のデータと教員の観察を両輪とし、児童生徒一人一人の可能性を最大限に引き出し、学ぶ楽しさと意義を実感できる授業モデル及び学校モデルを創出	1,500																								
合 計		53,766																									
担当課名	学校教育課 指導第1係		電話番号	075-414-5833																							

令和5年度当初予算案主要事項(令和4年度2月補正含む)説明

健康福祉部

事業名	ヤングケアラー支援体制強化事業費		新規・ 継続の別	継続(一部新規)
予算額	32,000千円 (うち2月補正 5,000千円)		国庫	起債
			23,000	-
			その他	一般財源
			-	9,000
事業内容  目的 対象 方法等	1 目的			
	ヤングケアラー総合支援センターを中心に、当事者や社会全体への広報啓発や、相談から適切な支援につなげるための仕組みづくりを実施するとともに、こどもの居場所においてヤングケアラーへの支援を実施			
	2 内容			
	区分・内容			予算額 (千円)
	ヤングケアラーの認知度向上 ヤングケアラー自身の気づきを促すとともに、ヤングケアラーの認知度の向上のため、SNSやチラシ等による広報啓発を実施			5,000
	ヤングケアラー総合支援センターの体制整備			22,000
	ヤングケアラー・コーディネーター等の配置 ヤングケアラー等が悩みを相談するための相談窓口を設置するとともに、適切な福祉サービスにつなげるため、コーディネーターを配置			(14,638)
	ヤングケアラー支援ネットワーク会議の開催 介護・福祉・教育等、民間団体を含めた幅広い関係機関と連携し、支援に取り組むためのネットワーク会議を開催			(1,000)
	介護・福祉・教育等の関係機関職員の研修 ヤングケアラーの早期発見、支援体制を強化するため、介護・福祉・教育等の関係職員を対象としたヤングケアラーの発見や支援策に係る研修等を実施			(3,068)
	オンラインコミュニティの開設・運営 ヤングケアラー同士が悩みや経験を共有し合うオンラインコミュニティを開設・運営し、子どもたちを孤立・孤独にさせない体制を整備			(3,294)
こどもの居場所におけるヤングケアラー支援 <b>新規</b> こどもの居場所において中高生のヤングケアラーを若い兄弟姉妹とともに受け入れ、生活支援・相談支援と合わせて学習支援をモデル的に実施			5,000	
担当課 ・ 担当名	家庭支援課 ひとり親・ヤングケアラー支援係		課・担当 電話番号	075-414-4584

令和5年度当初予算案主要事項(令和4年度2月補正含む)説明

健康福祉部

事業名	地域共生社会実現サポート事業費		新規・ 継続の別	継 続											
予算額	170,000 千円		国庫	起債	その他	一般財源									
			5,000	-	-	165,000									
事業内容  〔 目的 対象 方法等 〕	<p><b>1 趣 旨</b> 地域共生社会の実現に向けて、社会福祉法人が自ら実施する地域貢献活動や社会福祉サービス向上を目的とした先進的・模範的な取組を支援</p> <p><b>2 事業内容</b> 「きょうと福祉人材育成認証制度」の宣言又は認証を受けた社会福祉法人等が、以下の取組を実施するための経費を助成</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①地域貢献活動への支援 【拡充】</td> <td>地域内での多世代交流や子どもの貧困対策への支援等、地域貢献を目的とした取組 ＜補助対象事業費＞ ソフト事業 最大48万円/施設</td> </tr> <tr> <td>②災害時における要配慮者への支援</td> <td>社会福祉施設における災害備蓄品の整備等、災害対応力向上に向けた取組 ＜補助対象事業費＞ ソフト事業 最大44万円/施設 (①②を併せて実施する場合の合計 最大92万円/施設)</td> </tr> <tr> <td>③小規模社会福祉法人への支援</td> <td>小規模な法人・事業所の経営分析等による体制強化、上位認証取得を目指す取組 ＜補助対象事業費＞ ソフト事業 最大40万円/施設</td> </tr> <tr> <td>④福祉サービス向上への支援</td> <td>多様な福祉ニーズへ対応するための福祉サービス向上を目的とした先進的又は他の模範となる取組 ＜補助対象事業費＞ ハード事業 最大500万円/施設 ソフト事業 最大250万円/施設</td> </tr> </tbody> </table>					区 分	内 容	①地域貢献活動への支援 【拡充】	地域内での多世代交流や子どもの貧困対策への支援等、地域貢献を目的とした取組 ＜補助対象事業費＞ ソフト事業 最大48万円/施設	②災害時における要配慮者への支援	社会福祉施設における災害備蓄品の整備等、災害対応力向上に向けた取組 ＜補助対象事業費＞ ソフト事業 最大44万円/施設 (①②を併せて実施する場合の合計 最大92万円/施設)	③小規模社会福祉法人への支援	小規模な法人・事業所の経営分析等による体制強化、上位認証取得を目指す取組 ＜補助対象事業費＞ ソフト事業 最大40万円/施設	④福祉サービス向上への支援	多様な福祉ニーズへ対応するための福祉サービス向上を目的とした先進的又は他の模範となる取組 ＜補助対象事業費＞ ハード事業 最大500万円/施設 ソフト事業 最大250万円/施設
	区 分	内 容													
①地域貢献活動への支援 【拡充】	地域内での多世代交流や子どもの貧困対策への支援等、地域貢献を目的とした取組 ＜補助対象事業費＞ ソフト事業 最大48万円/施設														
②災害時における要配慮者への支援	社会福祉施設における災害備蓄品の整備等、災害対応力向上に向けた取組 ＜補助対象事業費＞ ソフト事業 最大44万円/施設 (①②を併せて実施する場合の合計 最大92万円/施設)														
③小規模社会福祉法人への支援	小規模な法人・事業所の経営分析等による体制強化、上位認証取得を目指す取組 ＜補助対象事業費＞ ソフト事業 最大40万円/施設														
④福祉サービス向上への支援	多様な福祉ニーズへ対応するための福祉サービス向上を目的とした先進的又は他の模範となる取組 ＜補助対象事業費＞ ハード事業 最大500万円/施設 ソフト事業 最大250万円/施設														
担当課 ・ 担当名	地域福祉推進課 福祉人材・法人指導係		課・担当 電話番号	075-414-4678											



令和5年度当初予算案主要事項(令和4年度2月補正含む)説明

健康福祉部

事業名	福祉医療制度充実費		新規・ 継続の別	継続																									
予算額	6,453,705千円		国庫	起債	その他	一般財源																							
			-	-	-	6,453,705																							
事業内容  目的 対象 方法等	<p><b>1 趣 旨</b> 府民の医療に係る経済的な負担を軽減し、府民の健康の保持・増進を図るため、福祉医療制度を維持・拡充</p> <p><b>2 子育て支援医療助成の拡充</b> 子どもが健やかに育ち、誰もが安心して子どもを産み育てることができる、子育てしやすい環境づくりの一環として、子育て家庭の経済的負担の軽減を図るため、制度を拡充（3歳～小学校卒業までの児童に係る通院時の自己負担上限額を引下げ）</p> <p>【制度概要】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>現 行</th> <th>拡充後（R5 秋頃から拡充予定）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">通 院</td> <td>3歳未満：1医療機関200円/月</td> <td>小学校卒業まで：1医療機関200円/月</td> </tr> <tr> <td>3歳～ 中学校卒業まで：1,500円/月</td> <td>中学生：1,500円/月</td> </tr> <tr> <td>入 院</td> <td colspan="2">中学校卒業まで：1医療機関200円/月</td> </tr> </tbody> </table> <p>※所得制限なし</p> <p><b>3 事業概要（各福祉医療制度の予算額）</b></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事 業 名</th> <th>予算額(千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>京都子育て支援医療助成費（再掲）</td> <td>2,422,432</td> </tr> <tr> <td>ひとり親家庭医療給付事業助成費</td> <td>868,883</td> </tr> <tr> <td>重度心身障害児(者)医療給付事業助成費</td> <td>1,906,740</td> </tr> <tr> <td>重度心身障害老人健康管理事業助成費</td> <td>1,030,050</td> </tr> <tr> <td>老人医療給付事業助成費</td> <td>225,600</td> </tr> </tbody> </table>							現 行	拡充後（R5 秋頃から拡充予定）	通 院	3歳未満：1医療機関200円/月	小学校卒業まで：1医療機関200円/月	3歳～ 中学校卒業まで：1,500円/月	中学生：1,500円/月	入 院	中学校卒業まで：1医療機関200円/月		事 業 名	予算額(千円)	京都子育て支援医療助成費（再掲）	2,422,432	ひとり親家庭医療給付事業助成費	868,883	重度心身障害児(者)医療給付事業助成費	1,906,740	重度心身障害老人健康管理事業助成費	1,030,050	老人医療給付事業助成費	225,600
		現 行	拡充後（R5 秋頃から拡充予定）																										
	通 院	3歳未満：1医療機関200円/月	小学校卒業まで：1医療機関200円/月																										
		3歳～ 中学校卒業まで：1,500円/月	中学生：1,500円/月																										
入 院	中学校卒業まで：1医療機関200円/月																												
事 業 名	予算額(千円)																												
京都子育て支援医療助成費（再掲）	2,422,432																												
ひとり親家庭医療給付事業助成費	868,883																												
重度心身障害児(者)医療給付事業助成費	1,906,740																												
重度心身障害老人健康管理事業助成費	1,030,050																												
老人医療給付事業助成費	225,600																												
担当課 ・ 担当名	医療保険政策課 あんしん医療推進係			課・担当 電話番号	075-414-4576																								

# 令和5年度当初予算案主要事項（令和4年度2月補正含む）説明

教育委員会

事業名	高校生等修学支援事業費		新規・継続の別		継続																																													
	国庫	起債	その他	一般財源																																														
予算額	4,848,368千円		3,566,918	—	1,281,450	—																																												
事業内容  （目的 対象 方法等）	<p>1 目的 教育の機会均等を図るため、修学資金や就学支援金などにより高校生の修学を支援する。</p> <p>2 内容 (単位：千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事項</th> <th>内容</th> <th>事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5">高等学校等修学資金貸与</td> <td>修学金（月額、上限）</td> <td></td> </tr> <tr> <td>国公立 自宅通学</td> <td>18,000円</td> </tr> <tr> <td>自宅外通学</td> <td>23,000円</td> </tr> <tr> <td>私立 自宅通学</td> <td>30,000円</td> </tr> <tr> <td>自宅外通学</td> <td>35,000円</td> </tr> <tr> <td>修学支度金（入学一時金、定額）</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>国公立</td> <td>50,000円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>私立</td> <td>250,000円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公立高校就学支援金</td> <td>所得基準未満の世帯に対し、就学支援金により授業料を実質無償化</td> <td>3,358,795</td> </tr> <tr> <td>奨学のための給付金 <b>拡充</b></td> <td>低所得世帯に対して、授業料以外の教育費を給付（オンライン学習に必要な通信費相当額を含む） （国公立高校等）32,300～143,700円／年</td> <td>634,566</td> </tr> <tr> <td>高等学校生徒通学費補助</td> <td>多額の通学費を要する生徒の保護者負担を軽減するための補助</td> <td>8,000</td> </tr> <tr> <td>定通修学奨励金貸与</td> <td>定時制・通信制課程に通う生徒への修学奨励金の貸与</td> <td>9,991</td> </tr> <tr> <td>定通教科書等補助</td> <td>定時制・通信制課程に通う生徒への教科書購入費の補助</td> <td>3,310</td> </tr> <tr> <td>「学び直し」応援事業</td> <td>高校等中途退学者の学び直しに係る授業料を支援</td> <td>1,782</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">合 計</td> <td>4,848,368</td> </tr> </tbody> </table>						事項	内容	事業費	高等学校等修学資金貸与	修学金（月額、上限）		国公立 自宅通学	18,000円	自宅外通学	23,000円	私立 自宅通学	30,000円	自宅外通学	35,000円	修学支度金（入学一時金、定額）			国公立	50,000円		私立	250,000円		公立高校就学支援金	所得基準未満の世帯に対し、就学支援金により授業料を実質無償化	3,358,795	奨学のための給付金 <b>拡充</b>	低所得世帯に対して、授業料以外の教育費を給付（オンライン学習に必要な通信費相当額を含む） （国公立高校等）32,300～143,700円／年	634,566	高等学校生徒通学費補助	多額の通学費を要する生徒の保護者負担を軽減するための補助	8,000	定通修学奨励金貸与	定時制・通信制課程に通う生徒への修学奨励金の貸与	9,991	定通教科書等補助	定時制・通信制課程に通う生徒への教科書購入費の補助	3,310	「学び直し」応援事業	高校等中途退学者の学び直しに係る授業料を支援	1,782	合 計		4,848,368
	事項	内容	事業費																																															
	高等学校等修学資金貸与	修学金（月額、上限）																																																
		国公立 自宅通学	18,000円																																															
		自宅外通学	23,000円																																															
		私立 自宅通学	30,000円																																															
		自宅外通学	35,000円																																															
	修学支度金（入学一時金、定額）																																																	
	国公立	50,000円																																																
	私立	250,000円																																																
公立高校就学支援金	所得基準未満の世帯に対し、就学支援金により授業料を実質無償化	3,358,795																																																
奨学のための給付金 <b>拡充</b>	低所得世帯に対して、授業料以外の教育費を給付（オンライン学習に必要な通信費相当額を含む） （国公立高校等）32,300～143,700円／年	634,566																																																
高等学校生徒通学費補助	多額の通学費を要する生徒の保護者負担を軽減するための補助	8,000																																																
定通修学奨励金貸与	定時制・通信制課程に通う生徒への修学奨励金の貸与	9,991																																																
定通教科書等補助	定時制・通信制課程に通う生徒への教科書購入費の補助	3,310																																																
「学び直し」応援事業	高校等中途退学者の学び直しに係る授業料を支援	1,782																																																
合 計		4,848,368																																																
担当課名	高校教育課 修学支援係		電話番号	075-574-7518																																														